

かけがわの森から

掛川市森林組合通信



2021年夏号 Vol.56

林業は、空も使う時代へ。

森を守り、育むための獣害対策資材1.5トン。
 ヤマハ発動機製の無人ヘリコプターによる、
 5日間・150往復の運搬を試行しました。
 作業道が付けられない場所への運搬は人力で、
 常に危険を伴ったものでしたが、
 この新技術は、安全・正確・効率という
 性能に優れ、森も人も守ってもらえます。



クロマツに鋸をお入れになる陛下



陛下は「昭和の植樹、平成の育樹を経て、令和の収穫に至るまでの豊かな森林づくりに要した長い年月と関係者の御苦労に思いを馳せ、感慨を覚えます」と述べられました。そして「かけがえのない森林を健全な姿で未来の世代につないでいくことは、私たちに課せられた大切な使命であると考えます。様々な分野の人々が連携、協力することにより、植えて、育てて使い、また植えるといった『緑の循環』が、広く実現することを期待します」と、続けられました。

天皇陛下のお言葉を拝聴し、私は感動で身震いしました。と同時に、時代を越えて守り続けなければならぬ国民共通の財産である森林を、しっかり守り、育て、次世代へ繋げていくために持続可能な循環型林業を推進・実践していくことが、私たちの使命であると決意を新たにしました。

榛村航一 組合長の 元気もりもり(森・森)通信 24

「第71回 全国植樹祭」に参加して

去る5月30日、「第71回 全国植樹祭」が鳥根県大田市にて開催されました。いつもなら全国から25,000人が集まるのですが、昨年はコロナ禍で中止。今年は各県林業関係者が3名までと規模を10分の1となる2,500人に縮小し、天皇皇后両陛下はオンラインでの参加、と徹底したコロナ対策を講じていました。私は、静岡県代表3名の1人として8回目の参加となりました。

今年は、例年の天皇皇后両陛下によるお手植え、お手播きの前に、初めて「御収穫」が行われました。これは、昭和46年(1971年)に三瓶山で昭和天皇がお手植えされた樹木(クロマツ)を収穫するもので、三瓶山より赤坂御用地に搬送されたそのクロマツに、陛下が鋸をお入れになりました。昭和天皇が植え、平成3年(1991年)に皇太子だった令和天皇が枝打ちをされ、令和3年(2021年)に令和天皇が収穫なさるといふ、まさに持続可能な循環型社会のあり方・大切さを、陛下自らがお示しく下さいました。



「これいい!」 購買担当「リエさん」のオススメGOODS!!

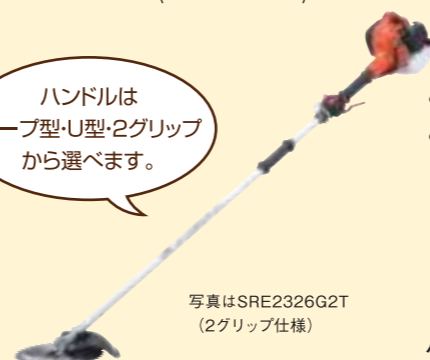
〈共立 刈払機〉

これからの草刈シーズンに役立つ、お買い得な刈払機のご紹介です!
 ご購入後の修理や部品の取寄せなど、アフターサポートもお任せください!

- SRE2326 ¥39,600<税込>
 軽くて操作も簡単♪ 使いやすいモデルで、お庭や畑の草刈におすすめです。
- SRE2625 ¥44,000<税込>
 山のプロが認めるハイパワーでありながら、エンジン始動がとても楽なモデルです。

バッテリー刈払機もお取り扱いしています。お気軽にお問い合わせください。

ハンドルは
 ループ型・U型・2グリップ
 から選べます。



写真はSRE2326G2T
(2グリップ仕様)

組合員さまへのお願い

相続等で所有山林に異動が生じた際は
 森林組合へご一報ください。



KAKEGAWA
Forest Owner's Cooperative

発行元

掛川市森林組合

〒436-0335 静岡県掛川市大和田320-1
 TEL.0537-25-2111 FAX.0537-25-2113
<https://www.kakemori.jp>



かけ森インタビュー 6
仕事の価値観、品質の追及、安全のための技術。世代は代わっても、皮膚感覚で伝え合うチームワークが大切だ。

今回は職員対談です。2021年3月をもって勇退した職員二名と、近年採用となった若手職員二名が、榛村組合長と尾崎参事を交え、山の仕事について語り合いました。大先輩から伝えられたことは、経験からくる技術や品質、安全への皮膚感覚でした。

榛村…中山さん、原さんのお二人は、この3月に75歳で勇退されました。長い間、森林組合に貢献してください、ありがとうございます。お疲れさまでした。在職中に大きなケガをされなかつたことは、現場の技術員のお手本でした。

原泉の古い付き合いです。私は前職を務めた後、中山さんに誘われたのがきっかけで組合に勤めました。もともと電気工事会社で、電柱の上で作業していたため、高所作業で力になれるな、と。

中山さん、仕事で面白いと感じることは何でしたか？
中山…1日の仕事を終えたときの満足度ですね。「ここまでできた」「こやれた」が、毎日ある。原…経験を積むほど仕事の質が高まっていく実感もある。

チームとして仕事をしていくためには、職員同士の接点をできるだけ多くもち、伝え合うチームワークが大切ですね。
又平・**望月**…お二人の後を引き継ぎ、頑張っていきます。

中山…私は52歳の時に製材会社から森林組合の技術員になり、様々な現場を経験し、23年勤めました。最近

中山…間伐、下刈り、裏山の伐採、高所の枝落とし。一緒にいろいろな現場をこなしましたね。安全に作業をするためには、お互いの動きを皮膚感覚伝え合うのが大事でした。

又平…私は昨年春から働いているので、お二人とはよく下刈りなど一緒にしました。アットホームな雰囲気のおかげで、楽しく、良いチームワークで作業を進められたと思っています。

榛村…ベテランのお二人には、様々な現場で培った経験があり、現場作業の勘所を抑えている。一方で若手が、聞いた知識だけで作業すると、大きなケガにつながりやすい。新人の二人にも、多くの経験を積み、安全のための技術を皮膚感覚で身につけて



原 重利さん



中山 武雄さん

は労働環境が整い働きやすくなったこともあり、この年まで働き続けることができました。原…中山さんとは地元、

望月…私はベテランのお二人と入れ替わりで、燃料自動車関係の職場から森林組合に転職しました。マウンテンバイクが大好きで、自然の中で仕事をしたかったんです。中山さんと

現場作業の勘所を抑えている。一方で若手が、聞いた知識だけで作業すると、大きなケガにつながりやすい。新人の二人にも、多くの経験を積み、安全のための技術を皮膚感覚で身につけて



掛川市森林組合
 なかやま たけお
中山 武雄さん(写真左から1番目)
 ほん しげとし
原 重利さん(写真左から2番目)
 また ひら もとみ
又平 元美さん(写真右から3番目)
 もちづき こうた
望月 幸多さん(写真右から2番目)

国産材利活用の転換期となるか

〜コロナ禍が引き起こしたウッドショック〜

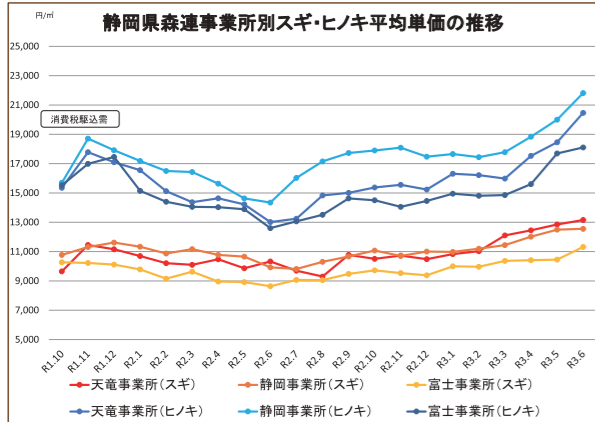
全国ニュースで「ウッドショック」という言葉を聞くようになりました。外材価格の高騰と入荷不足が、国産材を巻き込む形で木材・住宅産業に大きな「衝撃」を与えているのです。

今回の外材不足と価格高騰の要因としては①米・中での大きな木材需要を背景とする製品不足②輸送用コンテナ不足や輸送コストの増加、などが挙げられますが、その背景にはコロナ禍で生じた国際的な需要と供給のズレや各国の金融緩和政策的影響

響があります。

当組合で丸太を出荷している原木市場においても丸太価格が堅調に推移しており、少なくとも年内はこの状況が続く見通しのようです。今まで低迷していた木材価格の見直しの時期が来たという見方がある一方、あまりにも短期な値上がりは木材離れを招く恐れもありますので、今後市場の動向を注視していく必要があります。原木市場の関係者は、「このような品不足と価格の上昇は流通関係者にとっては苦しいものの、素材を扱う山側にとっては追い風が吹いている。」と話します。

2006年頃のインドネシア伐採制限をきっかけに、合板は国産材化が浸透してきましたが、今回の事態は製材品や集成材の国産化が大きく進められるきっかけになる可能性があります。そして、外材が占めているシェアにとって代わるためには、今ある需要とこれから増える需要にしっかりと応えていく必要があります。ここが木材業界の頑張り時です。当組合も環境や地域社会とのバランスをとりつつ、更なる安定供給を推進していかなければなりません。



流通販売課主任
宮内 貴志



トピックス (今月の表紙写真より)
獣害対策資材運搬を産業用無人ヘリにて試行!

再造林・獣害対策チーム

ヤマハ発動機(株)さんにご協力いただき、ラジコンヘリを使用して高低差120mの谷底に獣害対策資材1.5tを運搬する試みを行いました。使用したのは産業用無人ヘリ「FAZER RG2」。今回の試みは、人が重量物を背負って急斜面を下る作業の負担低減と危険回避を目的としたものでした。ヘリは5日間かけて150往復フライトし、作業は無事完了しました。まだまだコスト面の課題はありますが、今後の様々な可能性を探るうえで価値ある試みとなりました。



お知らせ

第60回通常総会開催について

総務経理課

8月28日(土)開催予定の第60回通常総会につきまして、新型コロナウイルス感染症防止の観点から組合員の皆様の健康面、安全面を考慮して行います。昨年同様あらかじめ「出欠確認書」にて出欠の連絡をいただき、欠席の方は「議決権行使書」のご提出をいただきます。総会資料及び必要書類については、8月中旬に郵送予定です。なお、総会記念品につきましては、議決権を行使していただいた組合員の皆様に、後日送付いたします。ご協力賜りますようお願い申し上げます。